



歴史的観光資源で魅力アピール

富永 やよい 議員

観光資源の情報発信



質問（議員） 旧千葉家住宅をはじめとする歴史的文化財産の整備に伴い、まちづくり・観光などの情報発信の強化を図るため専門の担当を置いてはどうか。

答弁（町長） これまでもホームページの充実に取り組んでいる。現体制を維持し、引き続き情報発信の強化に取り組んでいく。

Q PRのため専門の担当を置いては

A 現体制を維持し情報発信の強化に取り組む

質問（議員） 今後の運営ビジョンは。

答弁（生涯学習課長） 一帯を「魅力エリア」として企画展示や講座などを展開していく。

Q 音楽文化ホールを

質問（議員） 吹奏楽が盛んなこの町の魅力を十分発揮するため、新庁舎に音楽文化ホールの建設を。

答弁（町長） 考えていない。

下岡 憲国 議員

学校選択制の導入



質問（議員） 広島、呉、熊野、坂など県内主要市町では進学时、学校を選べる。子どもの個性にあった学校で学べ、特色ある学校づくりを推進できるなどメリットは多い。また、当町の2つの中学校間には学力など差がある。制度導入に向け、アンケートなどを実施して保護者の意見を聞くべきでは。

答弁（教育長） その考えはない。

Q 自由に中学校を選べるようにすべき

A 現時点では考えていない

Q 不登校対策は

質問（議員） 本町の年間欠席日数30日以上の不登校中学生比率は5.2パーセント（平成27年度）と県内最悪である。全町の取り組みが必要ではないか。

答弁（町長） 全町の課題として重く受け止める。どのような個別対応が可能か総合教育会議でもきちんと検討していく。



学校選択できるといいネ



町民サービスに役立つように

桑原 公治 議員

マイナンバーカード



質問（議員） マイナンバーカードの普及率は。

答弁（町長） 平成28年12月末現在、人口比で9.5パーセント。

質問（議員） 町民サービスの向上に向けたコンビニ交付の導入はいつ実施するのか。

答弁（町長） 国の導入経費軽減への取り組みの動向や先行市町の利用状況などを勘案して検討する。

Q コンビニ交付の導入時期は

A 国の動向などを勘案して検討する

Q 模擬投票の実施は

A 各学校に積極的に働きかける

質問（議員） 中学校の主権者教育における選挙の模擬投票の実施状況は。

答弁（教育長） 学校から実施の希望はなかった。今後、各学校に対し、より積極的な働きかけを行い、児童生徒の政治や選挙への関心を高めるため、政治的教養を育む教育の充実に取り組んでいく。

兼山 益大 議員

医療費助成拡大



質問（議員） 通院助成対象年齢は、最低年齢、窓口負担は最高額、県内の町で一番遅れている。29年度から助成対象を中学3年生までに拡大しては。

答弁（町長） 総合的に判断し、就学前までだった助成対象を、平成30年1月からは小学校3年生までに拡大することとして、予算提案している。

Q 中学校3年生までに引き上げを

A 平成30年1月から小学校3年生まで

Q 防災課の設置を

A その考えはない

質問（議員） 災害に強いまちづくりを推進するならば、循環バス、犬猫や日常生活環境などの問題を取り扱う課とは独立した「防災課」を設置するべきだ。

答弁（町長） 8月には危機管理監を配置し、体制の強化に努めてきた。現時点での設置は考えていない。

その他の質問

- 入学祝金の復活を
- 徘徊者見守りの強化を



子育てしやすい町を目指そう